

S h i p

シ ッ プ

第 3 号
2021.3

PICK UP 企業

農事組合法人
東濃ミートセンター

目次

- Pick up 企業／会社概要
- 実習生についてお聞きしました！
- フレンドシップ協同組合 新理事長ご挨拶
- フレンドシップ協同組合 スタッフ紹介

農事組合法人 東濃ミートセンター

食鳥処理加工業

会社についてお聞かせください！

会社の事業案内



理事長
荒井 幹広

農事組合法人東濃ミートセンターでは「恵那どり」の飼育から始まり、生産加工をして商品の販売を行なっています。

飼育から販売までグループ会社内の「ワンステップ」で行うことができるので、新鮮なまま安全な食品を食卓にお届けすることができます。

特に農事組合法人東濃ミートセンターでは、生産部分を担っており育てられた「恵那どり」の食鳥肉処理を行います。その後は、坂本工場にて商品加工のため「焼く・蒸す・揚げる」とそれぞれの調理工程によって製造され出荷されていきます。

事業を支える恵那どりについて教えてください。

「恵那どり」とは、岐阜県の東濃地方の自然の中で飼育される「健康的な若どり」をいいます。具体的にいうと、こだわりは2つあります。

一つ目は「飼料には一切、抗生物質などの薬剤を使用しないこと」です。そのため恵那どりが病気にならないように、衛生管理を徹底しています。

二つ目は「恵那どりの運動量を増やすこと」です。狭い空間にたくさんの鶏が飼育されているイメージを持たれますが、自社の農場では飼育羽数を減らして十分に運動できる環境を整えています。これにより肉がしまり美味しくなるのです。

最近では健康志向が高まり、上質なタンパク質が摂取できるので需要が伸びています。

恵那どりの飼育は傘下にある農場で飼育されますが、県内のみの農場で会社から近くにあることから衛生面や安全性にも厳しく管理が行き届き、品質を維持することができます。

今後は、飼料メーカーとのタイアップも考えており、より良いものを追求するために日々「改良・改善の取り組み」を続けています。

これ以外にも、様々なアプローチを試みている段階ですが、どれも「恵那どりのブランド力を高めていくこと」が目標です。



厳しい状況は続きますが、 今後の展望を聞かせてください。

コロナ禍であり、私たちも厳しい状況ではありますが、物を作るメーカーとして自分たちで新たな活路を見つけました。それが、ネット販売です。お客様がスーパーなどに足を運ぶことなく、自分で選び欲しい商品が自宅に届くという、このシステムで自社の商品を購入してくれるお客様が増えています。ただ購入するだけでなく「品質の良いもの、ちょっと贅沢に食を楽しみたい」という時代の変化やニーズが伺えます。現状が急に変わることはありませんから、来年度も伸びていくと思いますので販路の拡大に取り組んでいきたいと思っています。

そして、別の大きな目標として地域貢献をしていきたいと考えています。「畜産クラスター事業」を活用して恵那どりを育てる農家への支援などを行います。これは、恵那どりの飼育をする農家のレベルを上げることが目標であり、安全な環境で質の高い恵那どりを育てて欲しいという思いも込めています。地産地消を通して生産者との繋がりも充実させていければと思います。



実習生についてお聞きしました。

実習生の人数 :36 人 受け入れの国 :ベトナム / 中国

実習生の受け入れ状況と 仕事について教えてください。

農事組合法人東濃ミートセンターには、現在中国人とベトナム人を合わせた 36 名の実習生がいます。中国人は男性で、ベトナム人は 10、20 代の女性です。男女比としては圧倒的に女性の方が多いです。こちら（自社の坂本工場）では、食鳥肉の処理を担当してもらっています。食鳥肉の安全性を確保するための検査があり厳しい仕事ですが、きちんと作業をしてくれています。

私としては、働いてくれる人の国籍にこだわりはなく、多様性を活かした組織作りを考えています。だからこそ、仕事や日本語を覚えて会社への貢献度が高い実習生には、良い意味で差別化をしています。例えば、一番日本語ができる実習生には会議に参加をしてもらい、他の実習生に伝える役目を任せています。また「日本語検定」の保持する級に応じてインセンティブも支給しています。全ての実習生が意欲的といえ、決してそうではありません。だからこそ、日本語が話せる実習生は、仕事もできますから信頼関係を築くことができるのです。

フレンドシップさんとは、現理事長が現場でバリバリ働いていた頃からの付き合いで、当社で関わった実習生も 100 人以上いますが、トラブルは一切ありません。



衛生面など実習生との関わり方を 教えてください。

食べ物を扱うので、衛生面というよりは生活指導から行なっています。これは持論ですが、生活の乱れは会社（仕事）の乱れとなります。生活の乱れで分かりやすいのは「白衣の汚れ」です。洗濯はもちろんですが、部屋の掃除ができているか・生活リズムが整っているかの定期的なチェックは品質管理室が行っています。

過去には、玄関を土足であがり生活をする外国人もいました。私たちと同じ価値観で生活してもらえるように、こちらの求めるレベルで生活してもらうために考えたのは、寮をリフォームして「住みたい」と思わせること、綺麗な部屋を維持しようと思える寮作りです。おかげで環境が整い、ごみ収集のルールを守り近隣トラブルもなく生活ができています。

日本語を覚える＝技術を身に付けるとは？

実習生たちにとって、日本の技術を学ぶことが大きな目標ですが、それと同等に「日本語を覚えること」も技術の一つだと考えています。先にもお話したように、自社で日本語の話せる実習生は責任ある役割を担っています。逆にいえば、日本語が話せないと作業に対する理解ができていないため、作業効率が下がります。



いま新たな取り組みとして、自社で必要な単語やフレーズなどをまとめた冊子作りをしています。これも実習生と作り上げています。こうした取り組みを通じて日本人、中国人、ベトナム人、お互いのコミュニケーションにも繋がると思います。



面接でみるポイントを教えてください。

これまで現地、リモートなど面接には私が一人に対応してきました。最初は会話もできませんから、面接時の姿勢や受け答えの様子を見てそれぞれを評価していきます。

また面接時に折り紙を折ってもらいます。その場で折り方の手順を見せて、トライしてもらいます。ここから分かるのは、読解力・忍耐力・手先の器用さなどです。資質や性格が出るので、人選する基準として取り入れています。



最後に

1年に1回ですが、私と個別面接をしています。ここ2年ほどで受け入れる人数が増えたので、個々に知るために実施しています。1対1になって、初めて悩みや困っていることを話してくれる実習生もいます。また、個人の作業レベルを知るためにスキルマップを作成しています。積極的に頑張ってくれている実習生がいるから事業が成り立ちます。そんな彼らの力になりたいですね。

フレンドシップ協同組合

新理事長 就任のお知らせとご挨拶



フレンドシップ協同組合
理事長

張 洋 チョウ ヨウ

略歴

- 出身国／中国
- 出身校／中京学院大学
- 理事就任／2016年10月
- 代表理事の就任／2020年10月28日

●ご挨拶

この度の人事に関しましては、皆さまからのご支援の賜物と感謝申し上げます。私がこのような大役を仰せつかり、嬉しい反面、責任の重さに身の引き締まる思いです。今までとは異なる立場となり、より一層努力を惜しまず精進いたします。微力ながら組合の発展のために尽くして参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

●変わらず守り続けたいこと

前理事長が定めた「世の為、人の為、人は石垣、人は城」の組合方針を心に刻み、この理念を守り続けたいです。

常に「企業の為になっているか、技能実習生の為になっているか」という疑問を持ち、自分に言い聞かせながら、物事を考えるように今後も努めて参ります。

●フレンドシップ協同組合と他の監理団体で違うと思うことはありますか？

フレンドシップ協同組合と他の監理団体の違いとは、社会的・国際的な責任を自覚し、志の同じ組合企業と力を合わせ、技能実習生に手厚いサポートを行う関係を築いていることです。弊組合は書類業務と企業担当業務を分担し、書類担当者は入国管理局と外国人技能実習機構を担当。既に高い評価を頂いております。組合企業に専属担当を決め、企業のニーズに合わせてサポートする仕組みになっています。また企業の担当は長年勤めた経験豊富な外国人スタッフが、母国との文化習慣の違いや、生活面でのサポート、企業側と技能実習生の間を斡旋し、大きな信頼関係を築き上げています。

「技能実習生が来てくれて助かった」という企業がいらっしゃる為、仕事にやり甲斐を感じ、仕事を頑張れる原点となっています。

●最後に

皆様方もご存知のように、現在新型コロナウイルスの影響により、先の見えない大変な状況が続いています。私たちが過去に経験したことのない環境となり、政府の水際対策措置により、新規入国の一時停止が繰り返されています。この状況の中でも、技能実習生の安定した実習実施環境の提供ができるよう、入国と帰国がスムーズに進められるように努めて参ります。

こうした厳しい時こそ、英知と勇気と情熱をもって、目標に向かって、力を合わせて取り組む事が一番大切であるとともに、一人一人が一生懸命考え・行動すれば、どんな難局でも乗り越えられると私は確信しております。

スタッフ紹介 No.3

鄭 嘉奇 ティ カキ

○出身国／中国 ○部署／係長

○フレンドシップに入ってどのくらい／3年7ヶ月

□お仕事内容

外国人技能実習生を受入れて頂く企業様及び実習生への指導・通訳が主な仕事になります。

具体的には企業の依頼を受け、技能実習生の募集、受入れまでの手続きや現地での面接、受け入れ後は各企業が適正な技能実習を行っているかどうか、監査と指導を行っております。受入れ企業を訪問するなど、外出することが多いです。また、年に2、3回、海外での面接も同行させて頂いております。実習生には、仕事に関するサポートはもちろん、中国の食材が購入できるお店や、日本の文化、語学が勉強できる交流会の紹介、生活相談など様々なサポートをしています。



□趣味などありますか？

趣味は旅行です。

行ったことのない土地を訪れ、見たことのない景色や知らないことを知ることが楽しく、旅行が好きになりました。社会人になって仕事でお金を稼げるようになり、暇を見つけると旅行に行くようになりました。海外旅行はもちろん、国内旅行も好きなので、年間5～6回は国内旅行に出掛けます。季節の移り変わりも感じることができ、心身共にリフレッシュします。

□これからやっていきたいこと（挑戦したいこと）

▶仕事面：

今は中国からの技能実習生をサポートしており、日本語と中国語を交互に使い仕事をしていますが、これからはカンボジアとミャンマーからの技能実習生のサポートもしたいし、コミュニケーションが取れるようになりたいので、クメール語かビルマ語を勉強し始めたいと思います。

▶プライベート面：

またスキューバダイビングをやりたいと思います。以前、社員旅行で沖縄に行った時、初めてスキューバダイビングを体験しました。不安とワクワクをしながら、カラフルなサンゴや生物に囲まれてリラックスしたり、水中で無重力感を味わったり、普段見ることができない生物を観察したり、水中で困ったときに仲間と助け合ったり、一緒に素晴らしい水中での冒険を楽しんだので、完全にスキューバダイビングに魅了されました。

□フレンドシップで働いて学んだこと（感じたこと）

協調性の大切さを学びました。

私は学生時代に我が強く、縛られるのが嫌でした。それは決して間違いではありませんが、その側面が強すぎて、人と協力し合って物事を成し遂げるのが苦痛でした。

でも、フレンドシップで様々な仕事に挑戦し、協調して働くには何をしなければいけないのか、それを怠るとどんな問題が生じるか、痛い思いをして学び取りました。特に細かなコミュニケーションや気遣いの大切さを学びました。以前の私なら、そこまでしなくてもと思ったかもしれませんが、その細やかな気遣いや思いやりがどんな人間関係をもスムーズにすることを学びました。



組合理念 世の為・人の為 人は石垣 人は城

フレンドシップ協同組合

フレンドシップ協同組合は「一人は万人の為に、万人は一人の為に」の精神の下、異業種間の総合扶助を目的に設立されました。企業であれ組合であれ、何のために組織を運営していくかという理念が必要です。その理念として「世の中の為」になる事業である事、「人の為」になる事業である事を掲げました。また、組織が大きくなるにつれ、どんなに素晴らしい理想があっても、どんなに立派な施設に入っているにも実行するのは人との考えが増すばかりです。人の大切さを自覚し、武田信玄公の教えに習って「人は石垣 人は城」をも併せて総合理念として掲げました。クレジットカードなどに永久不滅ポイントというのがありますが、この事業も永久不滅に継続させていきたい思います。



〒 460-0008

名古屋市中区栄三丁目 11 番 31 号グラスシティ栄 5F

TEL : 052-262-3500 (9:00 ~ 18:00)

FAX : 052-262-3501

URL : <http://friendship.or.jp>